

平成30年11月9日 招集  
北九州市西部農業委員会第18回総会議事録

1 会議の日時

平成30年11月9日 14時30分から

平成30年11月9日 15時07分まで

2 会議の場所

折尾出張所2階会議室

3 会議の出席委員（19名）

◆農業委員（12名）

1番	倉成 保彦	3番	大庭 喜重	4番	久野 善隆	6番	木原 幹雄
8番	山田 泉	9番	田中 義一	11番	久保田 晴彦	12番	福田 甚裕
13番	梅崎 正和	15番	松尾 喜平次	18番	栗山 重隆	19番	吉武 淳一

◆農地利用最適化推進委員（7名）

5番	平山 吉昭	7番	小田 建治	10番	秋山 誠	17番	安田 和彦
20番	松浦 正伸	21番	宮野 誠司	22番	本田 春夫		

4 会議の欠席委員（3名）

◆農業委員（2名）

14番	深町 秀	16番	松岡 勝信
-----	------	-----	-------

◆農地利用最適化推進委員（1名）

2番	浦邊 愛二
----	-------

5 会議の出席職員

次 長 石丸 校寛 農地担当係長 島崎 尚 主 査 浪野 忠  
主 任 松本 敦

6 会議の議案

(1) 農地法関係

報告第64号 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について  
報告第65号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について  
報告第66号 非農地証明願について

(2) 一般議案関係

(3) その他

- ・平成30年度福岡県農業会議北九州支部研修会について
- ・12月の調査委員会、総会及びみずほ会忘年会について
- ・全国農業新聞の普及推進について
- ・貸出希望遊休農地台帳案について

7 議事 会長（久野 善隆）が議長となり開会を宣言 14時30分

次 長	<p>それでは定刻になりましたので、第18回総会を始めたいと思います。なお、本日事務局長が公務で欠席でございます。ご覧になってお気づきかと思いますが、机の上にバッグ等を置いておりますが、これは全国農業新聞からの提供でございます。後程詳しくご説明させていただきます。それでは会議の進行については、久野会長よろしく申し上げます。</p>
議 長	<p>皆さん、こんにちは。先日、西部農業委員会の視察研修ということで、最初に株式会社オーレックに行って、草刈り機の製造工程という、なかなか興味深いものを見ることができました。それから午後に江北町の農業委員会に行きました。江北町は、農地中間管理機構の活用がかなり進んでいると感じましたが、やはりそれでも地元の担い手や認定農業者に農地集積する分については、都合よくいってないところもあると実感しました。ただ農地中間管理機構をあれほど利用して農地を集積していれば、これからの話し合い次第では、すごくまとまるかなと思います。西部管内は、農地中間管理機構を利用しているのは少ないのが現状ですが、農地中間管理機構を利用して、あれだけ実績を作っていたら、後は割と地元の受け手の中で話しができ、個人対個人の受け手で交換したり、そういう動きがあるのは、いいのかなあという気がしました。実質的にとにかく受けているものが連帯して、やるようにならないと、つくり手がバラバラではいけないという話ですね。話的には参考になって、長くお邪魔する形となりました。今日は事務局長が、次長が紹介したように公務で欠席でございます。今日は幸い議案がございませんので、審議も説明で終わると思います。</p>
議 長	<p>それではただ今から第18回の総会を開催いたします。議事の進行につきましては、着席をもって進行させていただきます。</p>

議 長	<p>まずは、出席委員の確認を致します。本日の出席委員は19名です。欠席の委員は2番の浦邊委員、14番の深町委員、16番の松岡委員の2名です。過半数の出席がありますので、会議を始めます。</p>
議 長	<p>次に、総会議事録の署名委員を指名いたします。今回の署名委員は、15番の松尾委員、18番の栗山委員にお願いします。</p>
議 長	<p>本日は、許可申請についての案件は先程申しあげました通りございません。報告事項に入ります。それでは初めに、1頁から2頁までの報告第64号「農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について」の説明をお願いします。</p>
	<p>(事務局議案書を読み上げて内容を説明)</p>
議 長	<p>次に3頁の報告第65号の「農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用の届出について」の説明をお願いします。</p>
	<p>(事務局議案書を読み上げて内容を説明)</p>
議 長	<p>引き続き、4頁の報告第66号「非農地証明願について」、事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(事務局議案書を読み上げて内容を説明)</p>

議 長	報告事項について事務局の説明が終わりました。以上報告事項について何かご意見がありましたら承りたいと思います
議 長	報告事項はよろしいでしょうか。
	(異議なし)
議 長	それでは、ご審議ありがとうございます。これで農地法関連の議案審議を終わりたいと思います。
議 長	それでは、一般議案等に移ります。今回、一般議案はございませんので、その他の事項について事務局から説明をお願いします。
次 長	<p>その他の事項につきましては、私の方から説明させていただきます。</p> <p>説明の前に、農業委員会だよりの一言コメントの取材につきまして、ご協力いただいた委員の皆様、お忙しい中ありがとうございました。</p> <p>それでは説明に入らせていただきます。まず1点目が、先月の総会でもお知らせしました「平成30年度福岡県農業会議北九州支部研修会」についてでございます。今月、11月22日の木曜日、13時30分より北九州ハイツで開催されます。「青果物の市場流通情勢と都市近郊農業に期待すること」ということで、講演を北九州青果株式会社の百合野社長にお願いしております他、遠賀町農業委員会事務局の安部係長に「非農地判断の実践について」ということで事例発表をお願いしております。今後の遊休農地の判断などに役立つ事例になるかと思っております。事例発表後に意見交</p>

	<p>換の時間も予定しておりますので、積極的なご参加をお願いします。</p> <p>2点目が来月の「調査委員会・総会及びみずほ会忘年会」についてでございます。例年、12月の総会終了後に忘年会を開催することとしております。今年につきましても開催したいと考えておりま<b>して</b>、当日の総会時間は通常よりも遅らせて開催する方向で考えています。</p>
	<p>(異議なし)</p>
<p>議 長</p>	<p>それではよろしく申し上げます。</p>
<p>次 長</p>	<p>それでは忘年会については、総会終了後開催という事で、場所については事務局の方で確認したいと思えます。</p> <p>続きまして、3点目でございます。「全国農業新聞の普及促進」についてでございます。先月30日、全国農業会議所の大出新聞部長が、東京からこちらにお見えになり、久野会長と事務局長が応対したのですが、全国農業新聞の普及促進の依頼がありました。その内容ですが、「いきなり何部、購読を増やして欲しい」、とのことではなく、まず農業委員・推進委員の皆様、しっかり全国農業新聞にお目通しいただき、そのうえで、よろしかったら周囲の方々に、その良さを伝えていただきたいとのことでした。全国農業新聞の作り手としては、特に2点、意識して制作に当たっているとご紹介いたします。まず、新聞が10面あるうちで、毎回8面は特徴ある活動を行っている全国の農業委員会を紹介しており、皆様の活動に少しでもお役に立てれば、との思いからだそうです。因みに、西部農業委員会の遊休農地解消の取り組みのことが、本年5月に全国で紹介されたのは、この欄でございました。続いて2点目ですが、新聞の2面、こちらは専ら国の動向ですが、最近1週間にあったことをコンパクトにまとめています。全国農業新聞は、週に1度の週刊誌であるため、ニュースの速報性はどうしても劣りますが、逆に1週間に</p>

	<p>あったことを1つの紙面にまとめることで、この紙面だけを読めば、国の動向が理解できることを意識しているそうです。以上2点、今後全国農業新聞に目を通す際には、少し意識していただき全国農業新聞の良さを知り、その延長線上として、購読者が増えていければ良いと思います。最後になりますが、今後、皆様が地元において新聞購読の声かけをしていただけたとした場合、全国農業会議所の方で、いろいろな資材、粗品等を準備できますとのことで、お手元の方に置いてありますトートバッグとその中に入っております軍手やハンドクリーム等が活用して頂きたい資材でございます。必要であれば言って頂ければ追加の資材を準備できるとのことですのでよろしく申し上げます。</p>
<p>本田委員</p>	<p>新聞代は月額いくらでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>現在、月額700円です。もう1点申し添えますと、現在新聞の軽減税率がテレビ等で報道されているところですが、全国農業新聞は軽減税率の対象となる新聞ではございません。ただ来年の10月以降も700円のまま据え置きとなりますので、一言申し添えておきたいと思います。</p>
<p>議長</p>	<p>前回は、福岡県全体で購読者が少ないので、福岡県の地方版の部数が不足しているという事で、是非とも増やしてもらえないかという要請があった際には、農業委員は全員購読しているので、農協さんに頼みました。あの時はまだ統合してなかったもので、各6支店の窓口用ということで、6部とってもらいました。今回は農協が、遠賀・北九州・北九東部が合併しているので、その辺に相談したら協力してもらえるかもしれませんが。ひょっとしたらどこも取っているという事になるかもしれませんが、農協自体が日本農業新聞で、普通の日刊新聞と変わらない位置づけで、かなり身近な事が載っているので、割と取っている人が多いので、それを取っている人に言ってもなかなか難しいと思います。各農事組合長会に出席した時に、担当の農業委員さんに必ず出席してもらおう様に言っているもので、その時にチラシ・資料を農事組合長用で配布して、お願いするようなやり方くらいしか増やしようがないかも</p>

	<p>しれません。</p>
大庭委員	<p>久野会長が今言われたように、農協の関係は理事になった際に日本農業新聞を取ってくださいと言われる。全国農業新聞の関係は、今度の理事会で話を聞いてみようと思います。取っていないようだったら、各支店でお願いしませうと言ってみようと思います。</p>
議長	<p>その辺は私と事務局の方で、組合長に少し相談してみましよう。皆さんにお願いしたいのは、この次の農事組合長会議は、11月にありましたよね。その時にチラシを西部管内で農事組合に6か所分、香月の場合は31農事組合があるので、それに数部予備をもって35枚くらい持って行けばいい。他に農事組合がいくつあるかは調べたら分かるので、その部数を用意して、事務局が説明に行きますか。</p>
次長	<p>そこまでは考えていません。</p>
議長	<p>その地区々の農業委員さんに頼んで、お願いしてもらえればいいと思う。香月は私のところに持ってきてくれれば話をします。余り期待してもらっても困るけど、やはりお願いしないと増えませんか。全国農業新聞は読んでみると、政治的なことはよくまとまっていると思う。1週間に1回なので、大体ポイントをよくつかんだニュースは載っている。農業改革があっている時は、その辺のニュースは日本農業新聞よりも全国農業新聞の方が全体的な改革内容は良く載っていると思います。日本農業新聞は、農協系なので農協改革に偏る傾向がある。割と全体的なニュースは全国農業新聞の方が分かりやすい。その辺の違いはありますね。もう日本農業新聞を取っている人が多いので、農協も含めて無理は言えないと思います。</p>
小田委員	<p>ノルマはあるのですか。</p>



次 長	具体的なノルマは特にありません。
小田委員	農業委員の研修会の際に、新聞の販売で前に出て表彰されているのを見る。あれどれくらい取ったら表彰されるのだろうかね。
議 長	部数が多いと言ったら久留米・八女が多いですね。今県下に61の農業委員会があります。私が県に最初に入った時は、66委員会あったと思うのですが、市町村合併で61委員会になったと思います。その中で八女とか久留米、朝倉などの農業が盛んなところが多いと思います。皆さんの中で、10部くらい取ってくるという人はいませんか。
大庭委員	そういう部数の多いところに聞いて、何か参考になるようなものがあればいいのですが。
議 長	総会での案としては6支店管内の農業委員さんと推進委員さんで話し合ってもらって、誰か今度の農事組合会議で説明してもらおう方向で考えたいと思います。私のところは19日ですね。事務局の方で、各支店管内で農業委員・推進委員さん誰か1人決めてお願いする事としてください。当日持って行ってもいいし、前もって決まった委員にチラシを持って行ってもいいです。
次 長	どちらかの方法で対応します。
議 長	香月は私のところに持ってきてください。木屋瀬は吉武委員で、折尾支店は福田委員、大蔵支店は秋山委員、八幡支店は深町委員、若松支店は小田委員のところに

	チラシを持っていてください。ご足労をかけますが、よろしく申し上げます。
次 長	<p>最後に、「貸出希望遊休農地台帳案」についてでございます。先月の運営委員会で、ご提示させていただき、ご了承をいただいた「貸出希望遊休農地台帳」ですが、今秋の遊休農地の調査結果がまだ纏まっておりませんが、現時点では新たな遊休農地は八幡地区で1件のみとなっております。今、お手元にお配りしている資料を充足しまして、遊休農地の解消に向けてご協力をお願いすることになるかと思えます。ただし、まだ詳細に関して詰め切れておりませんので、方針・体制・手順等につきまして策定した後、再度運営委員会にご提示させていただきまして、総会にて、改めてご説明をさせていただきたいと思っております。今回は進捗状況のご報告という形でご紹介のみにとどめさせていただきたいと思えます。</p> <p>私からの説明は以上でございます。</p>
議 長	事務局から以上4点の説明が終わりました。何か皆様からご意見があれば承りたいと思えます。
議 長	よろしいでしょうか。
	(異議なし)
議 長	それでは、今回は早く終わりました。本日の総会について終了させていただきたいと思えます。短い時間でしたが、ありがとうございました。